

第3回高砂市総合計画審議会（全体会）

議事録【要 旨】

開催日時	平成21年11月27日（金） 午後2時00分～午後4時00分
開催場所	高砂市役所南庁舎 5階 大会議室
会長	近藤会長
出席者	赤木委員、足立委員、稲田委員、伊保委員、大上委員、喜始委員、北野委員、 國分委員、中野委員、前田委員、森本委員、山本委員、米田委員、石原委員、 紙谷委員、坂口委員、砂川委員、辻委員、近藤委員、田端委員、谷口委員、 宮野委員（代理 米澤）（以上22名）
欠席者	柿木委員、渡邊委員、伊藤委員、中井委員、松本委員、山名委員、玉田委員、 高岡委員（以上8名）
議事	（1）高砂市の課題のまとめについて （2）今後のスケジュールについて
資料	①第3回高砂市総合計画審議会会議次第 ②配付資料一覧表 ③第3次高砂市総合計画現況調書（要約版） ④用語解説 ⑤部会審議における主要課題のまとめ ⑥高砂市民・事業所アンケート調査結果（中間報告）・・・・・・・・（資料1） ⑦まちづくり意見発表会（意見要旨）・・・・・・・・・・・・・・・・（資料2） ⑧平成21年度地域ミーティング（概要）・・・・・・・・・・・・・・・・（資料3） ⑨第3次総合計画主要課題発表資料（第1部会）・・・・・・・・（資料4-1） ⑩第3次総合計画主要課題発表資料（第2部会）・・・・・・・・（資料4-2） ⑪第3次総合計画主要課題発表資料（第3部会）・・・・・・・・（資料4-3） ⑫高砂市総合計画審議会の今後のスケジュール（案）・・・・・・・・（資料5） ⑬中学生アンケート調査結果（中間報告）・・・・・・・・（資料6） ⑭第1回総合計画審議会（全体会）市長あいさつ文・・・・・・・・（資料7）

議 事 の 経 過	
発 言 者	発 言 の 要 旨
事務局	<p>1. 開会</p> <p>ただいまより第3回高砂市総合計画審議会を開催する。開催にあたり、副市長よりあいさつ。</p>
副市長	<p>2. 副市長あいさつ</p> <p>本日は大変お忙しい中、総合計画審議会にご出席いただきましてありがとうございます。この審議会、5月29日に第1回目を開催しまして、本日、第3回目である。その間、各部会ではそれぞれの分野でご審議いただいた。また、11月7日にまちづくり意見発表会を開催し、市民の皆さまからまちづくりへの思いを聞かせていただいた。本日、各部会長からご報告をいただき、来年1月22日に基本構想の素案を提示していきたいと考えている。また、来年の6月に答申をいただく予定であるので、それまでの間、いろいろとご審議いただくが、どうぞよろしくお願ひします。</p> <p>本日の審議会において、委員の皆さまの忌憚のない、活発なご意見をお願ひし、開会のあいさつとする。本日はどうぞよろしくお願ひいたします。</p>
事務局	<p>引き続き、近藤会長よりあいさつ。</p>
会長	<p>皆さん、こんにちは。高砂市総合計画審議会、本日、第3回全体会のご案内を申しあげましたところ、大変お忙しい中、ご参集いただきありがとうございます。8月以降、3部会、それぞれご審議をいただき、大変ありがとうございました。本日はその三つの部会の審議内容を、部会長から報告をしていただく。そして各委員の皆さんからご意見をちょうだいしたいと考えている。</p> <p>今日いただいたご意見も踏まえ、事務局が第4次総合計画基本構想の素案をまとめ、来年になるが、次の全体会において、その素案の審議をいただく。よろしくお願ひいたします。</p>
事務局	<p>本日の会議は、出席22名、欠席8名、審議会条例第5条第3項の規定により、過半数が出席しているため、会議が成立していることを報告する。また、当審議会は、高砂市総合計画審議会の運営に関する規定に基づき、公開としている。本日の傍聴希望者7名。</p>

事務局	<p>○配付資料確認</p> <p>今後の議事進行は、会長にお願いする。</p>
会長	<p>それでは本日の議事を進める。まず、高砂市の課題のまとめについて。資料について事務局から説明。</p>
事務局	<p>○資料説明</p>
会長	<p>ただいまの説明について、何か疑問点等あるか。 それでは各部会からの報告を受ける。第1部会の部会長より説明願う。</p>
部会長	<p>○第1部会 資料説明</p>
会長	<p>引き続き、第2部会の北野部会長より説明願う。</p>
部会長	<p>○第2部会 資料説明</p>
会長	<p>続いて、第3部会米田部会長より説明願う。</p>
部会長	<p>○第3部会 資料説明</p>
会長	<p>ただいまの3つの部会からの報告を受けて、質問、意見、あるいは4次に向けてのご提案をいただきたい。</p>
委員	<p>第1部会の5ページ、広報・広聴について、市民が「見たい、読みたい」というような広報誌づくりに努めるとある。現在の広報誌は、施策の告知・報告はよくなされているが、なぜそうなったかという経緯、経過説明という情報公開の面においては不十分である。行政には市民に理解を求める説明責任があると考え。第4次では、説明責任の義務を負っていることを認識し、その旨、計画にも載せてほしい。</p>
会長	<p>確かに、情報公開、情報提供、情報交換は非常に大事なことであるが、説明責任も負っている。市長と語る会などが廃止され、行政との意思の疎通がなかなか図れなくなっている。ホームページを活用し、市民と意見交換するという方法もあるが、携帯電話掲示板のSNSを用いた地域情報システム等で成功している他自治体を参考にし、検討いただきたい。情報システムは技術進歩が非常に早いため、勉強していかなければならない。 第3部会部会長より、部会の統合について提案いただいた。事務局、これ</p>

	<p>について何か方向性は持っているか。</p>
事務局	<p>章立て、節立て、また内容の整理が必要ではないかという話があった。例えば、後ろのほうに記載されている介護保険を、高齢者福祉と関連するということで、高齢者福祉の後に持ってきてはどうかと。社会保障という流れのなかで章立て、節立てを考えるべきだということ。また、駅前整備と公共交通は重複する部分がある等々、そのあたりを整理していきたい。</p>
会長	<p>そのほか、意見はないか。</p>
委員	<p>第2部会、公営住宅について、福祉施策のなかでの住宅支援のような新たな概念が求められるという意見が出ている。私もこれに賛同である。空き家をつぶしてしまうのではなく、独居高齢者の小規模集合住宅への転換というかたちで高齢者施策に回していただきたい。</p>
事務局	<p>市営住宅は老朽化が激しく、木造市営住宅は空き家になっている。その空き家は、耐用年数や、地域の環境整備という観点からも解体を進めなければならない。福祉部とタイアップし、市営住宅でも高齢者を対象にした住宅施策も行っている。また、住宅再生マスタープランの見直し時期に来ているが、高齢者の状況も踏まえて住宅施策を考えていくことになると思われる。われわれとしては、今後、再生マスタープランの見直しの中で、福祉施策との連携を図りながら対応していきたいと考えている。</p>
委員	<p>非常にいい発想だと思うが、空いている市営住宅に高齢者の方が固まって住むとなると大きな問題が出てくる。高齢者であるため、日常のケアや介護、安全面など、行政がしなければならないサービスも多い。もし第4次計画に載せるのであれば、実施可能な施策なのかをよく検討すべき。</p>
会長	<p>年明けに総合計画の理念や施策についてご審議いただく。またそのときにも、ご発言いただきたい。</p>
委員	<p>第2部会と第3部会、第1部会と第2部会で重複している項目がいくつかある。市の部署の関係で分かれているのだろうが、できれば部署に関係なく、人権なら人権の問題を一本に絞って答申するような形にまとめるほうがよいのではないか。</p> <p>また、読みたくなるような広報誌をつくとあるが、なぜ一度にモノクロにしてしまったのか。カラーのほうが読みたいという気持ちが起こる。</p>
委員	<p>重なっている項目については、第4次総合計画で統合してもらえるのか。</p>

	<p>第4次もこのままでは進歩がない。</p>
会長	<p>基本構想的なものについては、関連する部分はまとめて書けるだろうが、基本計画や実施計画となると各部署に分けざるを得ないだろう。</p>
委員	<p>本来、基本計画は、市民の生活のため、まちづくりのために書かれるべきであり、市役所の仕事しやすさのために部署別に分けるべきものではない。一つ一つ小さなことであってもビジョンである。それであれば、一つのビジョンで謳われるところは、まとめてもいいのではないかと思うが。</p>
事務局	<p>節、項目は、全部掲載し、それぞれの部会で審議いただきたい。ただ、基本構想の部分は、全体会で審議していただく。</p>
委員	<p>タイトルが同じものを整理したら、市民生活に即応した計画ができるのではないか。このままでは行政の縦割りといった印象を受ける。</p>
事務局	<p>基本計画の審議の際、計画のすべてをお示しする。ただ、審議は部会に分かれてしていただきたい。</p>
会長	<p>1月、2月の全体会で、章立て、節立て、統合について話し合うことができる。それを部会に降ろし、審議するということになる。 次に、今後のスケジュールについて事務局より説明願う。</p>
事務局	<p>○今後のスケジュール</p>
会長	<p>質問はあるか。なければ、最後に副会長から簡単な閉会あいさつをお願いする。</p>
副会長	<p>部会長の報告から、それぞれの部会でことこまかな議論がされていると感じた。一方で、先ほどから出ているが、全体構想とこれをどうやってくっつけていくのかというところが、まだ少し充分見えていない。ただ、ヒントになるところはいくつかあったと思う。先ほど出た公営住宅の福祉化の問題は一つの方向性として出てきていると思うので、こういったところをどのように拾い上げるのか、先ほどらい出ているタイトルのところはどうかというところが、かなりこれから議論が深まっていけばと考える。お願いいたします。</p>
副会長	<p>いよいよこの計画の審議会も、今後10年を協議していく場になってこようかと思う。ある意味、ときには真剣に意見もぶつけ合いながら、それでも前向きに議論が交わればと思う。11月7日の市民のまちづくり意見発表会</p>

	<p>で、宝殿駅のクスノキの話が、非常に耳に残っている。彼が提案した二つの矛盾をどう解決していくのかというのを、自分のなかでは一つの目標にしながら、今後、この審議会にかかわっていければと思っているので、ご協力のほど、よろしくお願いします。</p>
会長	<p>事務局から連絡事項はあるか。</p>
事務局	<p>本日いただいた意見とこれまでの審議会での意見、アンケート、まちづくり意見発表会のご意見を、事務局でまとめていきたいが、そのまとめ方については正副会長と事務局に一任していただきたいが、了承いただけるか。</p>
委員一同	<p>異議なし。</p>
会長	<p>異議なしとのこと。これにて閉会する。</p>
	<p>(終了)</p>